◆学校教育目標「自ら学び、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

令和５年度 長崎市立丸尾中学校だより
まるお
第９号

＜令和５年度スローガン＞
「進化　～ 学び・思い・仲間 ～」
令和５年１１月２２日発行
文責：校長　楠本　千穂

先日、本校第２１回卒業生（１９７２年３月卒業）であられる、お二人の方に訪問いただきました。数日前に中学校の同窓会を開かれたとのことで、当時の担任先生や同級生の皆様と中学生時代の懐かしい話をする中で「現在の中学校を見てみたい」ということになり、訪問いただいたとのことでした。お話をお聞きすると、今から５０年ほど前の本校は、できたばかりの新しい校舎、学年８クラス、全校生徒１０００名以上、たくさんの部活動、多くの先輩方が、諸活動に盛んに取り組まれていたとのことでした。時の流れとともに本校の歴史と伝統を改めて感じました。中学校を卒業して５０年以上経過した今でも、母校に想いを寄せていただいていること、訪問いただいたことを大変ありがたく思います。

幼稚園訪問学習

１１月１３日（月）３年生の技術・家庭科における保育の学習の一環で、園児のみなさんとのふれあい体験学習のため、校区内にある「いなさ幼稚園」を訪問しました。生徒たちは、これまでの学習の中で幼児や保育について学んできましたが、生徒の中には、これまでの生活経験の中で幼児とふれあう機会がほとんど無かった生徒もいます。当日、園児のみなさんと出会ったばかりの時は、お互い緊張の様子もうかがえましたが、時間の経過とともに、自然に打ち解けあい、当初の目標としていたより良い交流学習ができました。生徒それぞれが持参した手作りの絵本やおもちゃも、園児のみなさんとのコミュニケーションに大いに役立ったようです。今回貴重な体験学習をさせていただいた、いなさ幼稚園の園長先生をはじめ、園児のみなさん、先生方に心より感謝を申し上げます。

面接について学ぶ

三者面談が終了し、現時点の３年生の中学校卒業後の進路希望が決まりました。全員が進学希望です。生徒たちが希望する上級学校の入学試験では、多くの学校において面接試験が行われます。１１月７日（火）長崎菅公学生服株式会社の 山口 文平 様 を講師にお招きし、面接試験について、ご講話をいただきました。「一般的に、人が初対面の相手に対して第一印象が決まる時間は、およそ６秒」だそうで、面接の最初の時間は、特に重要であることがわかります。話を聞く生徒の表情も、普段以上に真剣でした。入試における面接は、おおむね５～１０分程度ですが、その限られた時間の中で、自分自身をよりよく面接官に理解していただけるよう、これからしっかりと備えてくれると思います。

生徒会役員選挙

令和６年の生徒会本部役員（会長、副会長、書記）を選出するため、立会演説会・投票が１１月２１日（火）に行われました。今回は、４名の生徒が立候補をしてくれました。演説の中では、学校生活を向上させる、生徒会活動を活発にする等の視点に立ち「自分が生徒会役員となったら何をどうするか」について、それぞれの候補者が力強く述べてくれました。今回の選挙で３名の新しい本部役員が選出され、来月には生徒会専門部の専門委員長・副委員長も決まり、年明け１月から新しい生徒会役員執行部がスタートとなります。

今後の主な予定

●１２/４(月)　１年・２年ＰＴＡ（授業参観）
　ＰＴＡ役員会 １９：００
●１２/７(木)　人権集会
●１２/１６(土)　市Ｐ連 スマイル未来フェスタ
●１２/２２(金)　２学期終業式
●１２/２９(金)～１/３(水)　学校閉庁期間
●１/９(火)　３学期始業式